

静岡県農林技術研究所茶業研究センター新商品開発研究施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則（平成24年静岡県規則第45号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
<p style="text-align: center;"><u>静岡県農林技術研究所茶業研究センター 新商品開発研究施設の設置、管理及び使 用料に関する条例施行規則</u></p> <p>（趣旨）</p> <p>第1条 この規則は、<u>静岡県農林技術研究所茶業研究センター新商品開発研究施設の設置、管理及び使用料に関する条例（平成24年静岡県条例第43号。以下「条例」という。）</u>の施行に関し必要な事項を定めるものとする。</p> <p>（開所時間及び休所日）</p> <p>第3条 <u>静岡県農林技術研究所茶業研究センター新商品開発研究施設（以下「施設」という。）</u>の開所時間及び休所日は、次のとおりとする。ただし、センター長は、特に必要があると認めるときは、開所時間を変更し、又は休所日に開所し、若しくは休所日以外の日に休所することができる。</p> <p>(1)・(2) （略）</p>	<p style="text-align: center;"><u>静岡県農林技術研究所茶業研究センター 研究開発等施設の設置、管理及び使用料 に関する条例施行規則</u></p> <p>（趣旨）</p> <p>第1条 この規則は、<u>静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究開発等施設の設置、管理及び使用料に関する条例（平成24年静岡県条例第43号。以下「条例」という。）</u>の施行に関し必要な事項を定めるものとする。</p> <p>（開所時間及び休所日）</p> <p>第3条 <u>静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究開発等施設（以下「施設」という。）</u>の開所時間及び休所日は、次のとおりとする。ただし、センター長は、特に必要があると認めるときは、開所時間を変更し、又は休所日に開所し、若しくは休所日以外の日に休所することができる。</p> <p>(1)・(2) （略）</p> <p style="text-align: center;"><u>（研究開発室の使用手続）</u></p> <p>第4条 <u>条例第4条第1項の規定により研究開発室の使用の許可を受けようとする者は、様式第1号による研究開発室使用許可申請書をセンター長に提出しなければならない。</u></p> <p>2 <u>前項の申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。</u></p> <p>(1) <u>使用に係る研究開発の計画を記載した書類</u></p> <p>(2) <u>貸借対照表及び損益計算書又はこれらに類する書類</u></p> <p>(3) <u>前2号に掲げるもののほか、センター長が必要と認める書類</u></p> <p>3 <u>条例第4条第4項において準用する同条第1項前段の規定により研究開発室の使用の許</u></p>

可の更新を受けようとする者は、許可の期間が満了する日の3月前までに、様式第2号による研究開発室更新許可申請書をセンター長に提出しなければならない。

4 前項の申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。

(1) 期間の更新の必要性を説明する書類

(2) 前号に掲げるもののほか、センター長が必要と認める書類

5 条例第4条第1項後段（同条第4項において準用する場合を含む。）の規定により研究開発室の使用の許可に係る事項の変更の許可を受けようとする者は、様式第1号による研究開発室使用変更許可申請書をセンター長に提出しなければならない。

6 前項の申請書には、変更に係る研究開発の計画を記載した書類その他のセンター長が必要と認める書類を添付しなければならない。
（調査分析室の使用手続）

第5条 条例第5条第1項の規定により調査分析室の使用の承認を受けようとする者は、様式第3号による調査分析室使用承認申請書をセンター長に提出しなければならない。

（設備等の使用手続）

第6条 条例第5条第1項の規定により設備等の使用の承認を受けようとする者は、様式第4号による設備等使用承認申請書をセンター長に提出しなければならない。

（使用料の減免申請）

第7条 条例第9条の規定により使用料の減免を受けようとする者は、様式第5号による減免申請書をセンター長に提出しなければならない。

（設備等の使用手続）

第4条 条例第4条第1項の規定により設備等の使用の承認を受けようとする者は、様式第1号による設備等使用承認申請書をセンター長に提出しなければならない。

2 センター長は、設備等の使用を承認したときは、設備等使用承認書を当該承認を受けた者に交付するものとする。

（使用料の減免申請）

第5条 条例第9条の規定により使用料の減免を受けようとする者は、様式第2号による減免申請書をセンター長に提出しなければならない。

(補則) 第6条 (略)	(補則) 第8条 (略)
------------------------	------------------------

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分である。

様式第2号中「第5条」を「第7条」に、「静岡県農林技術研究所茶業研究センター新商品開発研究施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則」を「静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究開発等施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則」に、「設備等の名称」を「施設の名 称」に、

「

使 用 目 的		
使 用 回 数	回	回
単 価	円	円

を

「

使 用 目 的		
---------	--	--

に改め、同様式を様式第5号とする。

様式第1号中「第4条」を「第6条」に、「静岡県農林技術研究所茶業研究センター新商品開発研究施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則」を「静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究開発等施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則」に改め、同様式を様式第4号とし、同様式の前に次の3様式を加える。

様式第 1 号（第 4 条関係）（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

研究開発室 使用 許可申請書
 使用変更

年 月 日

静岡県農林技術研究所茶業研究センター長 様

申請者 住 所 { 法人にあつては、その
 主たる事務所の所在地 }
 氏 名 { 法人にあつては、その
 名称及び代表者の氏名 }

電話番号
 連絡責任者氏名

次のとおり研究開発室の使用の 許可 を受けたいので、静岡県農林技術研究所
 許可に係る事項の変更の許可

茶業研究センター研究開発等施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則 第 4 条第 1 項 の規定に
 第 4 条第 5 項

より申請します。

施 設 の 名 称		
使 用 期 間	年 月 日から 年 月 日まで	
使 用 目 的		
変 更 内 容 (年 月 日 付 け 許 可 の 変 更)	変 更 事 項	
	変 更 理 由	

(注)

- 1 不要な文字は、抹消すること。
- 2 「変更内容」の欄は、使用変更の許可申請の場合に記入すること。

様式第2号（第4条関係）（用紙 日本産業規格A4縦型）

研究開発室更新許可申請書

年 月 日

静岡県農林技術研究所茶業研究センター長 様

申請者 住所 { 法人にあつては、その
主たる事務所の所在地 }
氏名 { 法人にあつては、その
名称及び代表者の氏名 }

電話番号

連絡責任者氏名

次のとおり研究開発室の使用の許可の更新を受けたいので、静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究開発等施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則第4条第3項の規定により申請します。

施設の名称	
使用の許可の期間	年 月 日から 年 月 日まで
更新後使用期間	年 月 日から 年 月 日まで
更新の理由	

様式第3号（第5条関係）（用紙 日本産業規格A4縦型）

調査分析室使用承認申請書

年 月 日

静岡県農林技術研究所茶業研究センター長 様

申請者 住所 { 法人にあっては、その
主たる事務所の所在地 }
氏名 { 法人にあっては、その
名称及び代表者の氏名 }

電話番号

連絡責任者氏名

次のとおり調査分析室の使用の承認を受けたいので、静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究開発等施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則第5条の規定により申請します。

施設 の 名 称	
使 用 日 時	年 月 日 時から 月 日 時まで
使 用 目 的	
使 用 料	円
県外の者に係る加算額	円
合 計	円
備 考	

附 則

- この規則は、令和7年4月1日から施行する。
- この規則の施行の際現に改正前の静岡県農林技術研究所茶業研究センター新商品開発研究施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則（以下「改正前の規則」という。）の規定及び様式により提出されている申請書は、改正後の静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究開発等施設の設置、管理及び使用料に関する条例施行規則の相当する規定及び様式により提出されたものとみなす。
- この規則の施行の際現に改正前の規則の様式により作成されている用紙は、当分の間、調整して使用することができる。